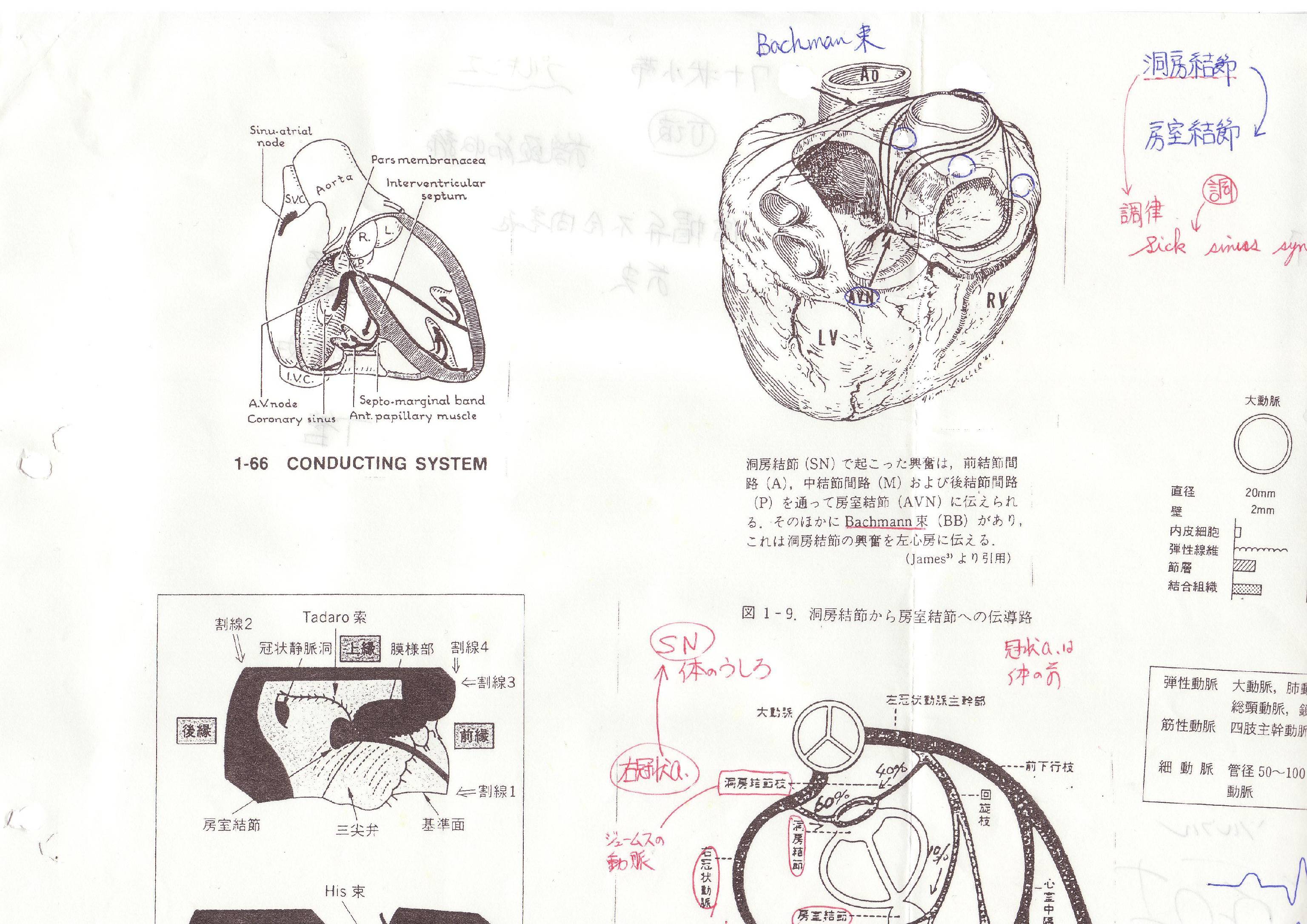
**2006年度循環器系Ⅰ　07年2月1日実施**

**１枚目（安達）**

**１―a 図は心臓を後ろから見たものであり、刺激伝導路を示している。**

**Ａ～Ｅに当てはまる名前として適当なものを下の記号から選べ。**

****

Ａ（　）Ｂ（　）Ｃ（　）Ｄ（　）Ｅ（　）

（選択肢）

1. 前結節間路
2. 洞房結節

３．　中結節間路

４．　後結節間路

５．　バックマン束

解答欄

**Ｅ**

**Ｃ**

**Ｄ**

**Ｂ**

**Ａ**

**注）Ao : 大動脈　AVN : 房室結節　LV : 左心室　RV : 右心室**

**１－b 房室結節以後の末梢の刺激伝導系における走行について述べよ。**

**２枚目（長谷川）**

**フランク・スターリングの心臓法則に基づいて圧負荷心と容量負荷心の成因について述べよ。**

**３枚目（熊谷）**

**心不全治療薬を簡単に分類し、その代表的薬物の作用機序と副作用について**

**述べよ。**

**４枚目（岩渕）**

1. **進行したうっ血性心不全（例として僧帽弁閉鎖不全症を考える）に**

**おける病態について、障害される臓器に触れながら説明せよ。**

1. **心筋梗塞について以下の問いに答えよ。**

**２－１）心筋梗塞では心内膜側から壊死がおこりやすいが、それはなぜか。**

**２－２）血栓や塞栓によって左冠状動脈回旋枝末梢域に狭窄が見られるとき、心臓で壊死に陥るのはどこと考えられるか。**

**２－３）心筋梗塞が起きてから約一ヶ月後の心臓の肉眼所見について述べよ。**